

24時間低風量換気機能付

浴室換気・乾燥・暖房機

〈天井埋込型〉

施工説明書

販売店・工事店さま用

品番	B S - 763 H B S - 763 H N L (浴室照明スイッチ付)	共用
----	--------------------------------------------	----







- 【注意】・浴室天井に取付用開口（410×285mm）が必要です。
 〔本体を補強材に取付ける場合、浴室天井板に本体取付け用逃げ穴φ8（6カ所）が必要となります。〕
 ・本製品は、本体を浴室天井面の下から取付ける方式となっております。

1 安全のために必ずお守りください

- 取付けの前に、この事項を必ずお読みのうえ、正しく安全に取付けてください。
- この項に示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 表示の意味は次のとおりになっています。
- 図記号の意味は次のとおりになっています。

 警告 誤った取扱をすると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容が記載されています。	 「禁 止」を表します  「分 解 禁 止」を表します  「接 触 禁 止」を表します

- 取付施工完了後、この項の注意事項が守られているか確認のうえ、試運転を行い異常がないか確認し、取扱説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様がいつでも見られる所に必ず保管するようお願いしてください。

 警告	
 使用禁止 内釜式風呂を設置した浴室では使用できません。 ☆排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。	 分解禁止 改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。 ☆火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
 取付注意 メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板と電氣的に接触しないように取付けてください。 ☆漏電した場合発火することがあります。	 アース接続 アースをD種接地工事に基づいて確実に取付け、専用の漏電遮断器を設置してください。 ☆故障や漏電の時に感電する場合があります。
	 使用禁止 指定電圧以外では使用しないでください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 指定電圧 AC 100V </div> ☆火災や感電の原因になります。

 注意	
この浴室換気・乾燥・暖房機の重量は、約9.1kgあります。本体取付工事には十分強度が得られる	 配線工事は、電気設備技術基準や内線規定に従って安全、確実に行ってください。

取付注意 カーボルトで吊るすなどをし、確実に行ってください。
★落下により、けがをする恐れがあります。

取付注意 電源電線の接続は確実に行ってください。
★接続部が過熱して発火の恐れがあります。

取付注意 部品の取付けは確実に行ってください。
★落下により、けがをする恐れがあります。

取付注意 リモコンは、浴室の外に取付けてください。
★感電の恐れがあります。

取付注意 ☆接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。

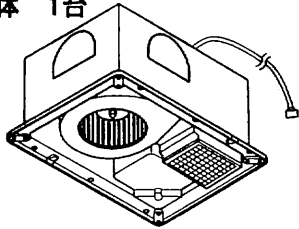
禁止 本体やリモコンを洗浄したり、雨ざらしにしないでください。
★故障や火災、感電の原因になります。

取付注意 電源は専用回線とし、途中にスイッチを設けしないでください。
★火災や故障の原因になります。

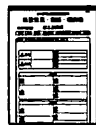
接触禁止 フロントパネルをはずして、ファンやヒーターに触れたり、指や棒を入れないでください。
★感電、けが、やけどの恐れがあります。

梱包内容

本体 1台

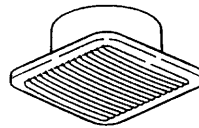


施工説明書 1枚



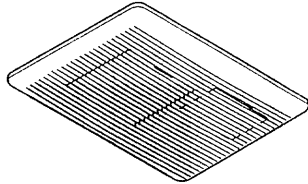
この施工説明書を表します。
※必ずお客様にお渡しください。

副吸込グリル 2組

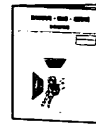


リモコンコード (4.5m付属品付)

フロントパネル 1個



取扱説明書 1冊

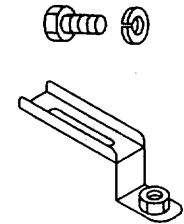


※必ずお客様にお渡しください。

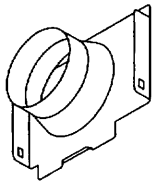
副吸込グリル取付金具 8個



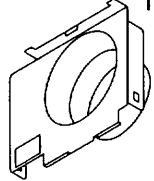
自在金具セット
各4個



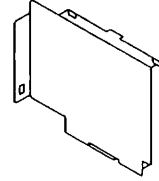
副吸込ダクト接続口 2個



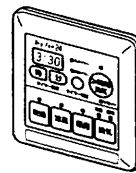
排気ダクト接続口 1個



遮へい板 1個

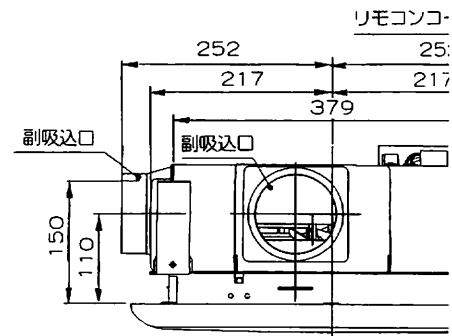


リモコン BS-763H

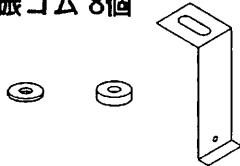


本体外形図

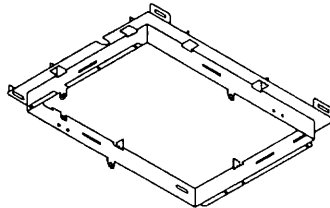
※天井開口寸法410×280



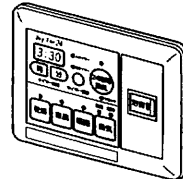
天吊りL字金具 4個
金属ワッシャー 8個
防振ゴム 8個



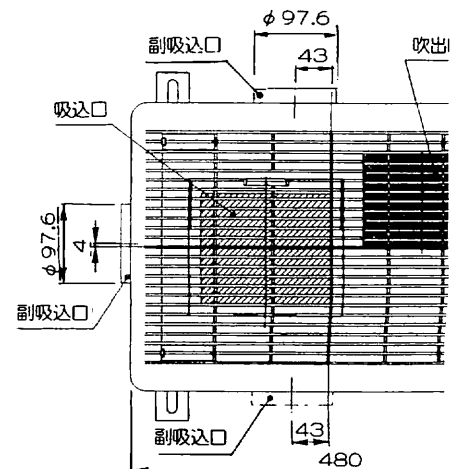
取付枠 1個



BS-763HNL



品番に対応したもの 1個



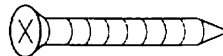
本体取付用ねじ……………4本
(トラスラミタイト4×12)



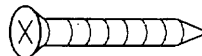
フロントパネル取付用ねじ……………4本
(バインドタッピン4×12)



リモコン取付用ねじ……………4本
(皿タッピン4×35)



副吸込グリル取付用ねじ……………8本
(黒染皿コンクリート4×32)



天吊りL字金具取付用ねじ……………4本
(セムス小ねじM5×8)



2 気をつけていただきたいこと

●この浴室換気・乾燥・暖房機は、浴室天井取付け専用です。

壁などに取付けることはできません。

製品の取付けには、下記のような設置基準がありますので、その他のご注意と合わせてご確認ください。

なお、地域によっては指導が異なる場合がありますので、所轄の行政官庁または、消防署にご確認ください。

■東京消防庁火災予防条例による設置基準

この設置基準は安全が確認された「適合機器」に適用されます。

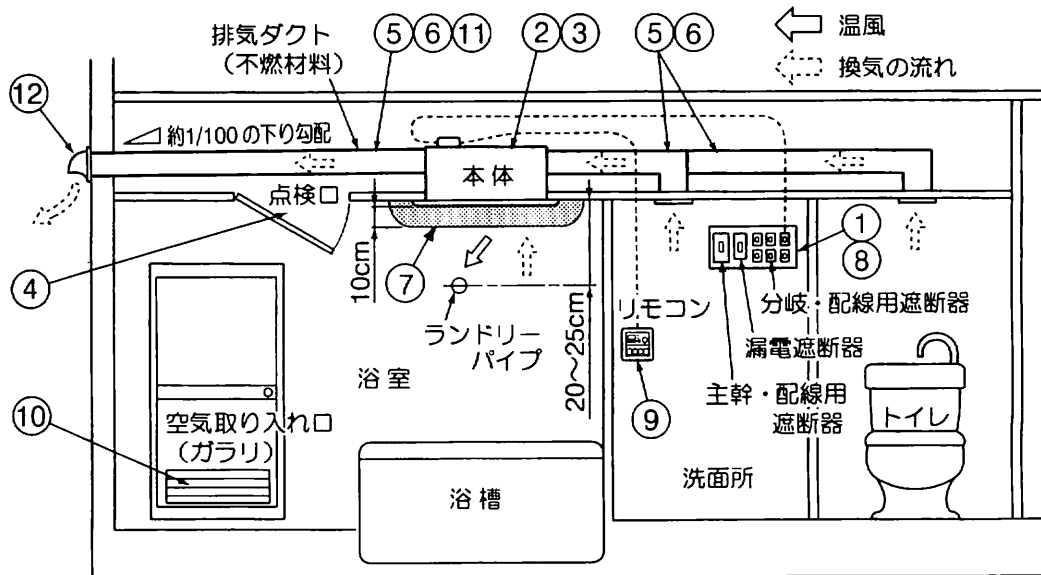
本製品は「適合機器」に該当します。

- ① 漏電遮断器を設け、機器本体のアース端子に規定のアース線を確実に接続してください。
- ② 機器本体は上階スラブや天井などに堅固に取付けてください。
- ③ 機器本体は可燃物との距離を開ける必要はありません。
- ④ 機器本体に近接する部分に、機器本体の点検・清掃に必要な点検口を設けてください。
- ⑤ ダクトの材質は、不燃材料で造られたものをご使用ください。
- ⑥ ダクトは専用としてください。
- ⑦ 浴室内の温風吹出口および空気吸込口の前方10cm未満の範囲内には造営材など（乾燥する衣類を含む）を設けないでください。

■その他のご注意

「1. 安全のために必ずお守りください」の項をよくお読みいただき、さらに次の事項をあわせてお守りください。

- ⑧ 電源は専用の配線用遮断器（安全ブレーカー 20A）から配線し、途中にスイッチを設けないでください。
- ⑨ リモコンは、必ず浴室外に取付けてください。決して、浴室内に取付けしないでください。
故障の原因になります。
- ⑩ 換気風量を確保するため、浴室ドアに空気取り入れ口（ガラリ）を必ず設けてください。（有効開口面積 100cm²以上）
- ⑪ 排気ダクトは、屋外に向かって約1/100の下り勾配にして、雨水や結露水の逆流を防止してください。
- ⑫ 排気ダクトの外壁面には、ベントキャップやウエザーカバーなどを取付け、雨水や鳥などの侵入を防いでください。



■次のような特殊な環境でのご使用は避けてください。

温泉など腐食しやすいガスが出る場所、異常に高温になる場所などの設置はしないでください。

故障の原因になります。

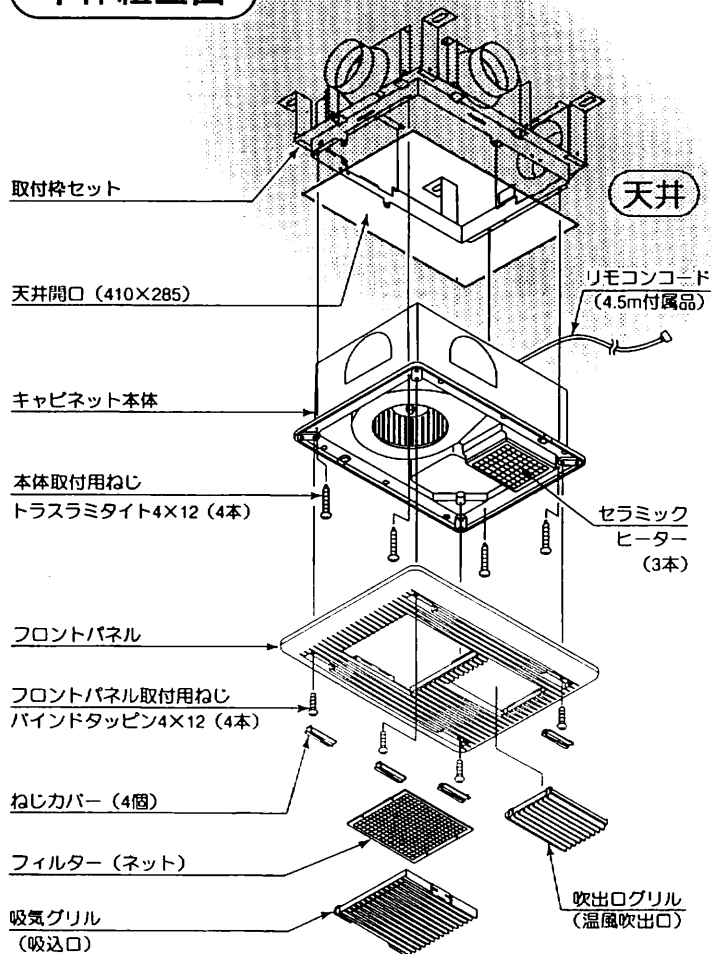
■次のようなダクト工事はしないでください。

風量低下の原因になります。

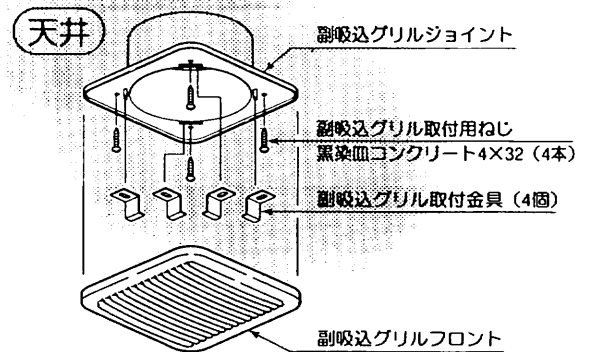
- 極端な曲げ
(90°以上曲げないで
ください。)
- 多数の曲げ
(曲げ数が多くなれば
風量が低下します。)
- 排気口のすぐそばでの曲げ
- 接続ダクト径を極端に
小さくする。(しぼり)

3 各部の名称と寸法 (単位mm)

本体組立図

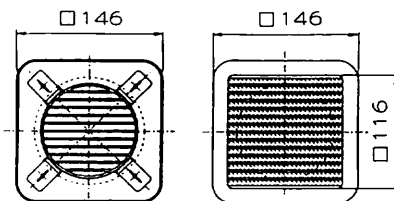


副吸込グリルの組立図

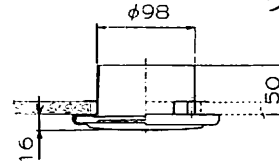


副吸込グリル外形図

※開口寸法 $\phi 110$

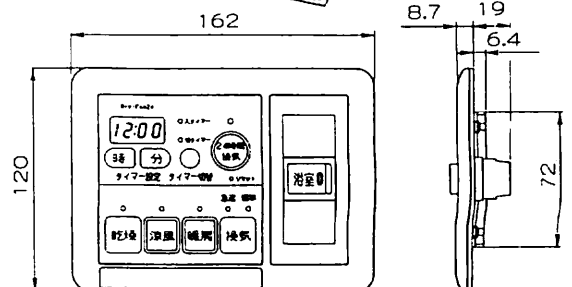
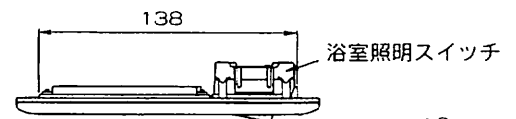


グリル前面図

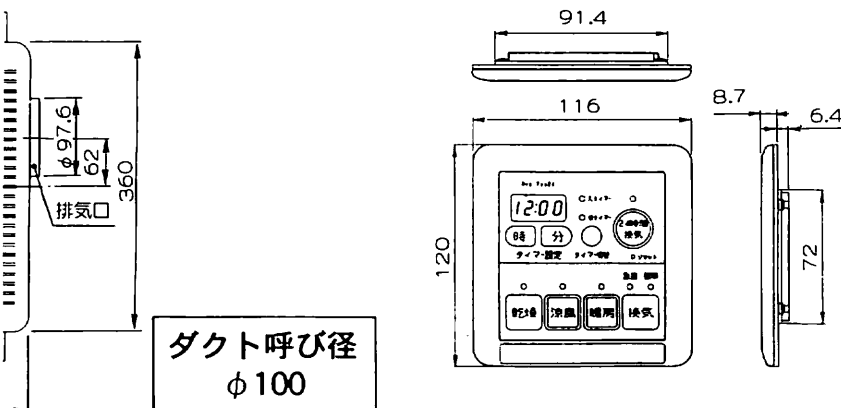
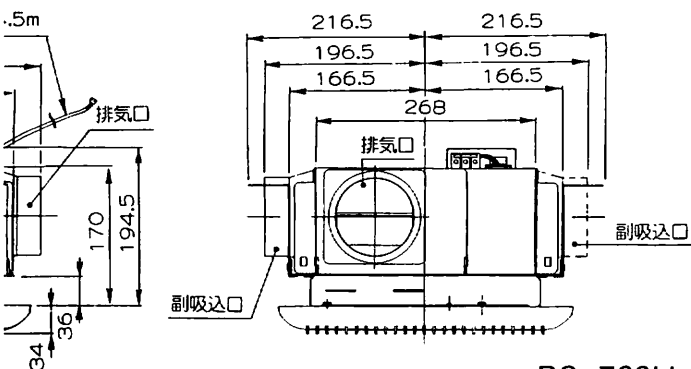


リモコン外形図

BS-763HNL (浴室照明スイッチ付)



浴室照明スイッチ (松下電工WN5061)

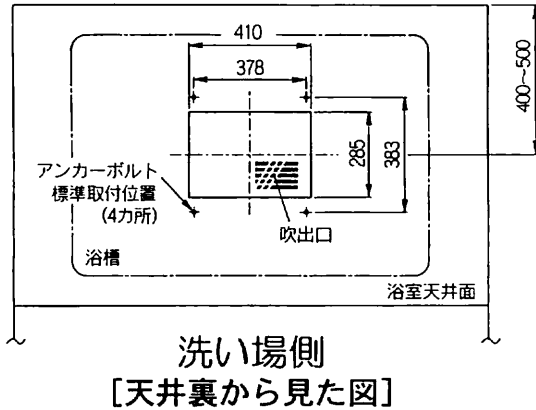


4 取付け前の準備 [浴室の天井板に410×285mmの開口部を計

裏面に本体取付寸法図（縮尺1/4）があります。詳細な寸法、ねじ位置などは裏面を参照してください。

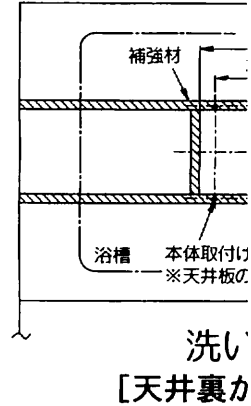
- 浴室換気・乾燥・暖房機の取付位置は、浴槽の上で吹出口が洗い場側に向くのを標準的な取付け方向としてください。但し、吹出口が反対でも機能上問題ありません。その他、浴室・建物の構造条件に応じて取付け方法をご検討ください。
- 天井板の厚さは、補強材を含めて35mm以下としてください。
- 本体を補強材に取付ける場合は、市販のSUS丸木ねじ4.1×32（オプション）が必要になります。

天吊り仕様の場合



補強材に取

- 部分に補強材を設けてください。浴室天井板に本体取付け用逃げ



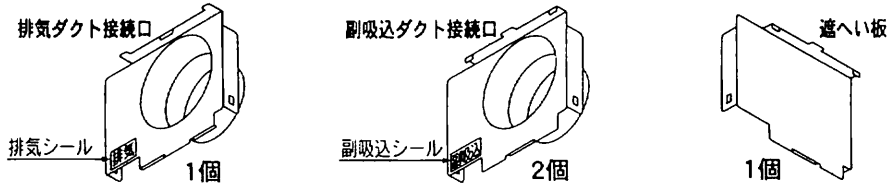
5 取付枠の組立および取付け

[注意] 取付工程の手順は現場の状況に合わせて調整してください。

天吊り仕様の場合

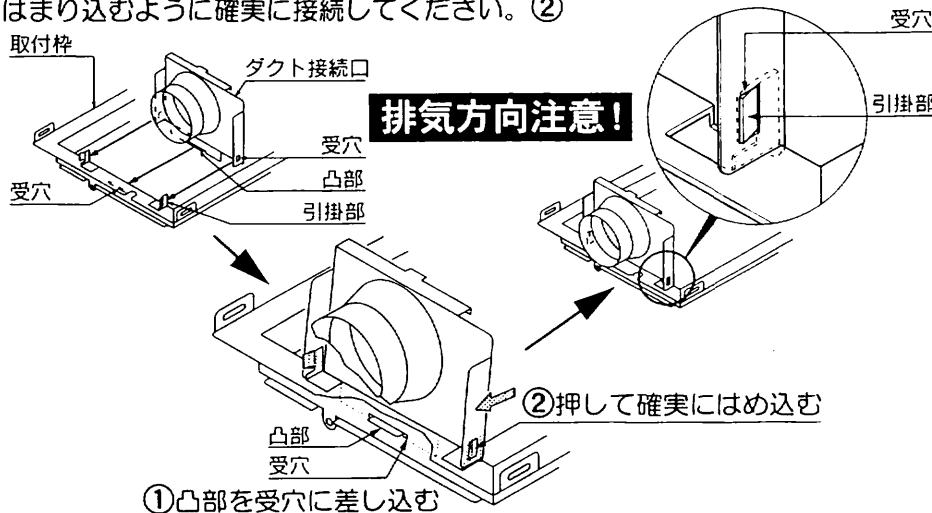
■各ダクト接続口、遮へい板の取付け

- 取付枠に取付ける部品は、排気ダクト接続口（1個）副吸込ダクト接続口（2個）、遮へい板（1個）の計4個です。尚、排気ダクト接続口と副吸込ダクト接続口は、形状が似ていますので、ご注意ください。（貼りつけてあるシールに区別が書かれてあります。）



●各ダクト接続口・遮へい板の取付方法

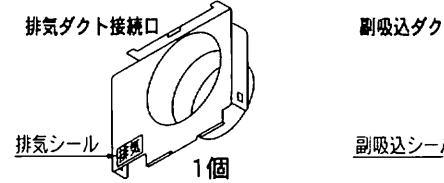
各ダクト接続口・遮へい板の凸部を取付枠の受穴に差し込みながら、①各ダクト接続口・遮へい板の両側フランジ部の受穴を取付枠の引掛部にはまり込むように確実に接続してください。②



補強材に取

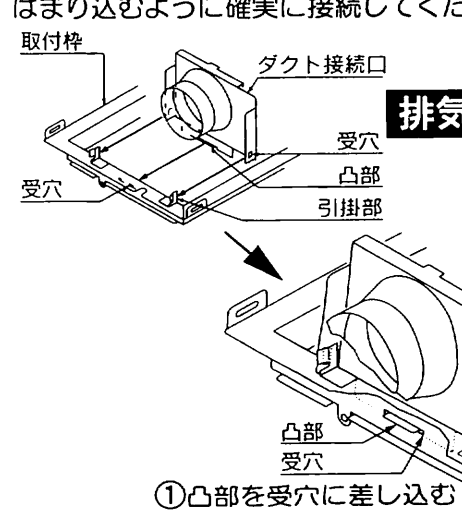
■各ダクト接続口、遮へい板

- 取付枠に取付ける部品は、排気ダクト遮へい板（1個）の計4個です。尚、排気ダクト接続口と副吸込ダクトご注意ください。（貼りつけてあるシ



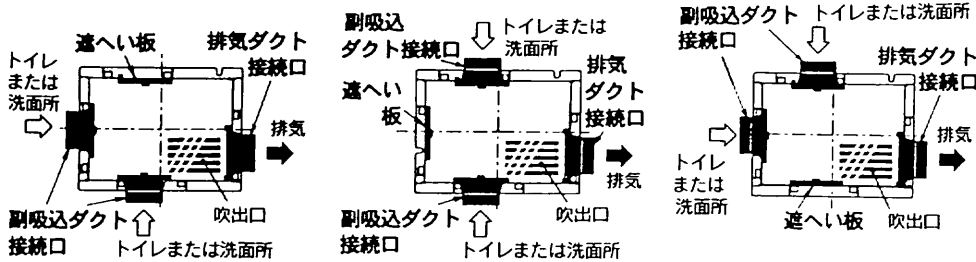
●各ダクト接続口・遮へい板の取

各ダクト接続口・遮へい板の凸部を取付枠の受穴に差し込みながら、①各ダクト接続口・遮へい板の両側フランジ部の受穴を取付枠の引掛部にはまり込むように確実に接続してください。②



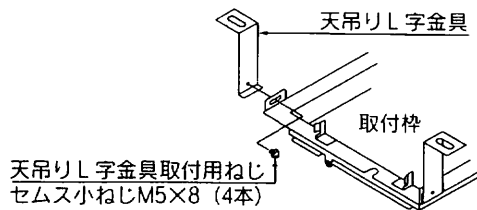
各ダクト接続口を現場のプランにあうように、各ダクト接続口・遮へい板の取付可能形態を参考に取付けてください。

【注意】各ダクト接続口の方向、特に排気方向には十分に気をつけて取付けてください。(天井裏より見た図)



■天吊りL字金具の取付け

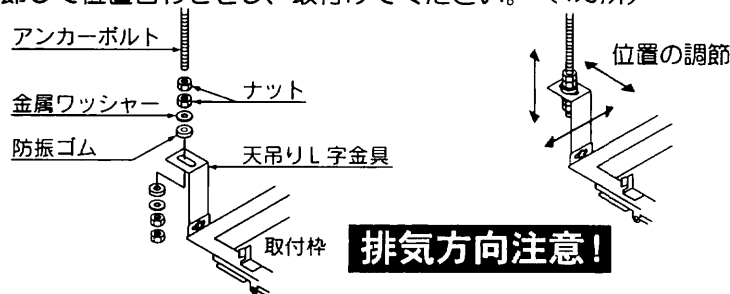
- 取付枠に天吊りL字金具を付属の取付用ねじ（セムス小ねじM5×8）4本で取付けてください。



■取付枠の取付け

※取付け前に必ず排気方向を確認し、取付枠の排気シールを排気方向に合わせて取付枠を確実に取付けてください。

- 排気方向を確認し、取付枠をアンカーボルトに市販のナット及び付属の金属ワッシャー、防振ゴムを使用して、取付枠が天井開口に合うように天吊りL字金具を調節して位置合わせをし、取付けてください。(4カ所)



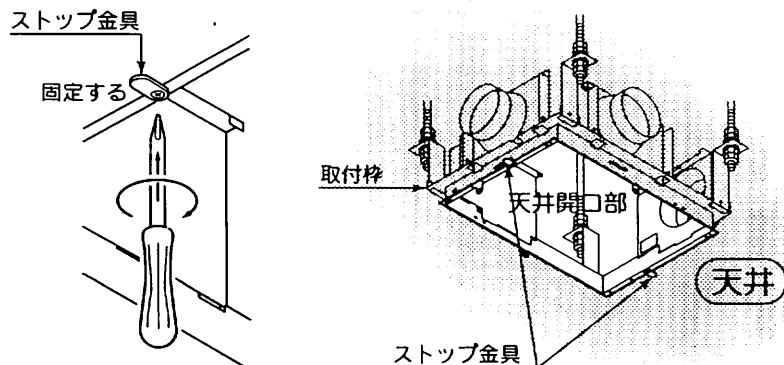
■天吊り自在金具（別売部材）を使用の場合

- 天吊りL字金具に天吊り自在金具（別売部材）を、別売部材付属のボルト（M10×20）、スプリングワッシャーで取付け、アンカーボルトに取付けてください。

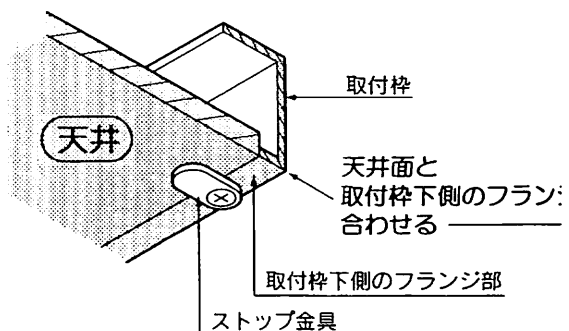


■取付枠の固定

- 取付枠の下部のストップ金具（2カ所）を固定してください。

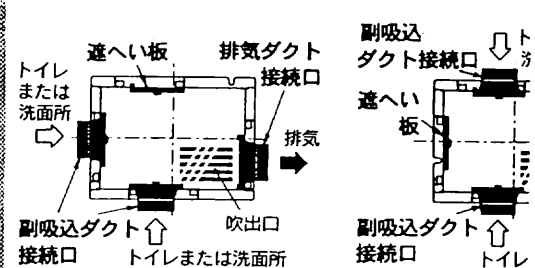


- 天井面と取付枠下側のフランジ部の位置を合わせだつこのときストップ金具を利用すると、より正確かつ容



各ダクト接続口を現場のプランにあうように、各ダクト接続口・遮へい板の取付可能形態を参考に取付けてください。

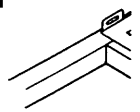
【注意】各ダクト接続口の方向、特に排気方向には十分に気をつけて取付けてください。(天井裏より見た図)



■取付枠の取付け

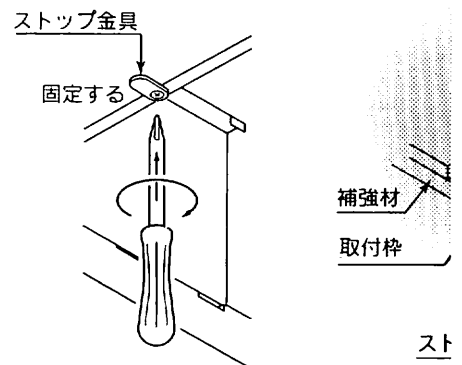
- 取付枠を天井開口に合うように天井裏に

排気方向注意!



■ストップ金具の固定

- 取付枠の下部のストップ金具（2カ所）



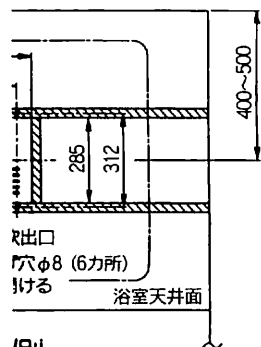
【注意】ストップ金具は、本体取付けの際、しまうのを防ぐためのものです。し

てください。]

い。
い。

ける場合

ハ。
φ8) 6カ所を必ず開けてください。



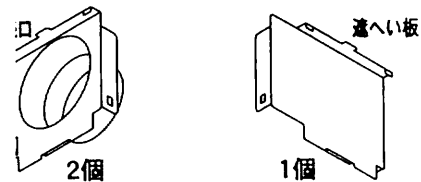
側
見た図]

ける場合

取付け

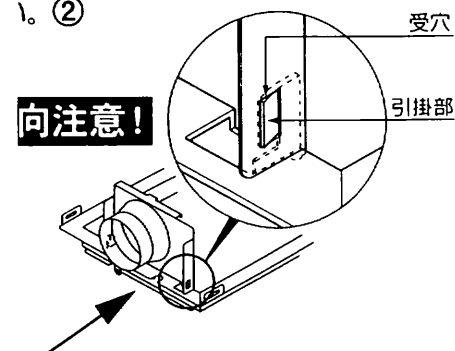
口(1個) 副吸込ダクト接続口(2個)、

口は、形状が似ていますので、
に区別が書かれてあります。)



手法

の受穴に差し込みながら、①
部の受穴を取付枠の引掛部に
。②

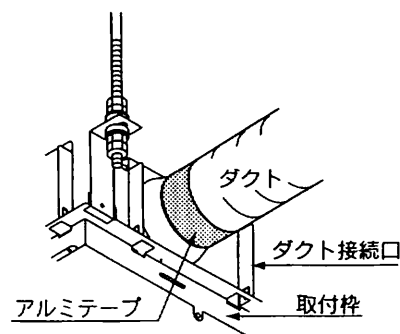


向注意!

②押して確実にはめ込む

6 ダクト施工

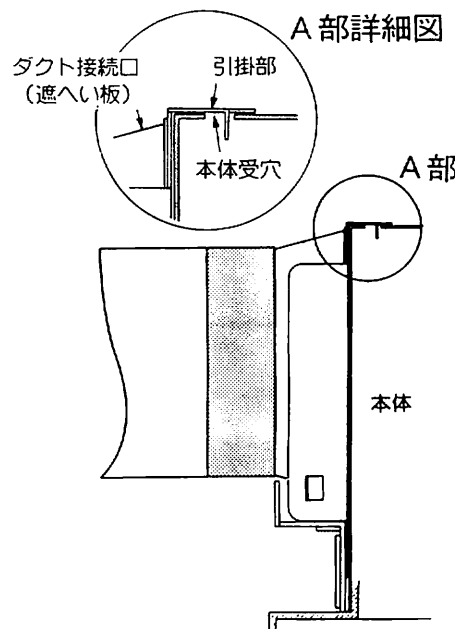
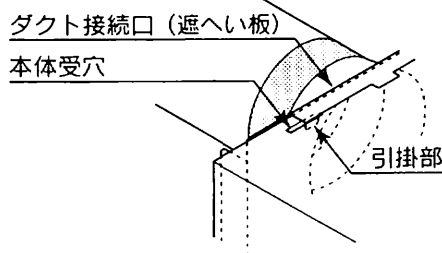
- ① ダクトを各ダクト接続口に差し込み、アルミテープを巻いて風漏れがないようにしてください。
- ② ダクトは、本体に力が加わらないよう天井から吊るしてください。
- ③ 各ダクト接続口が垂直に固定されていることを確認してください。



- ④ 排気・洗面所・トイレの各方向を間違えていないか再度確認してください。
 - ・排気ダクトの外壁面には、市販のベントキャップ、ウエザーカバーなどを取付けてください。
 - ・排気ダクトは屋外に向かって約 1/100 の下り勾配にしてください。

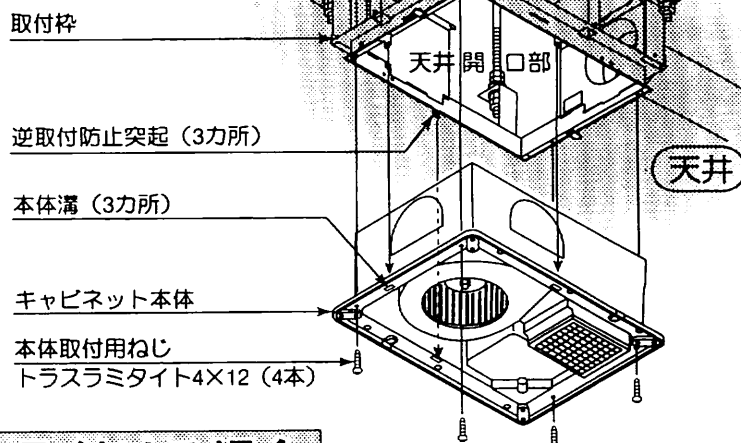
7 本体の取付け

- ① 本体を天井開口部の取付枠に差し込み、本体受穴と各ダクト接続口・遮へい板の引掛部がはまり込むように取付けてください。また取付枠には逆取付を防止する突起がついています。本体の溝にこの部分がはまり込むように、確実に取付けてください。



天吊り仕様の場合

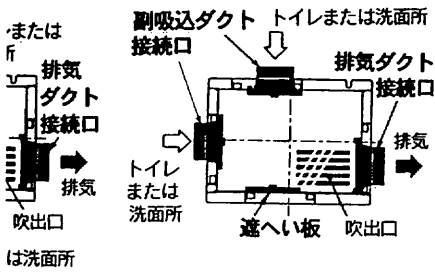
- ②-1 本体を付属の本体取付用ねじ (トラスミタイト4×12) 4本で取付枠に確実に取付けてください。



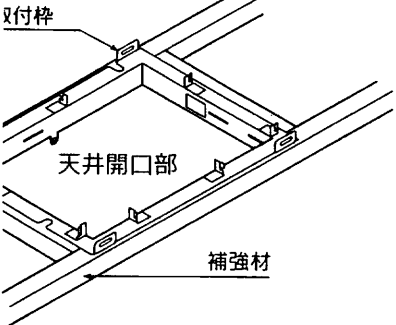
補強材に取付ける場合

に、各ダクト接続口・遮へい板の

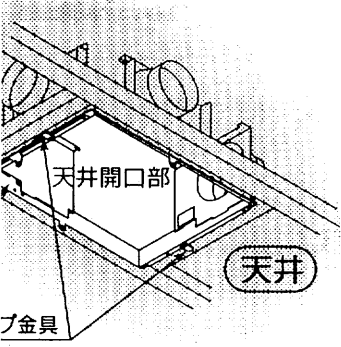
気方向には十分に気をつけて
り見た図)



いてください。



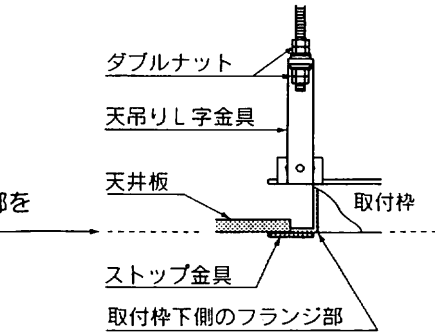
固定してください。



取付枠が天井開口部の奥へ逃げて
かり固定してください。

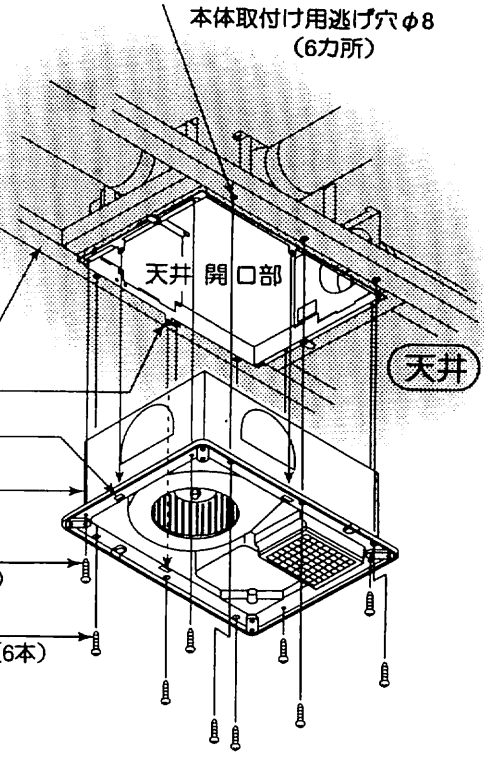


ナットで確実に固定してください。
に位置合わせを行うことができます。



- ① 本体を付属の本体取付用ねじ
(トラスミタイト4×12) 4本
で、取付枠に確実に取付けて
ください。
- ② 本体を付属の本体取付用ねじ
市販のSUS丸木ねじ4.1×32
(オプション) 6本で、補強材
に確実に取付けてください。

- 補強材
- 逆取付防止突起 (3カ所)
- 本体溝 (3カ所)
- キャビネット本体
- 本体取付用ねじ ①
トラスミタイト4×12 (4本)
- 本体取付用ねじ ②
市販のSUS丸木ねじ4.1×32 (6本)



- ③ 本体受穴に各ダクト接続口、
遮へい板の引掛部が確実にハマ
り込んでいるか再度確認してく
ださい。

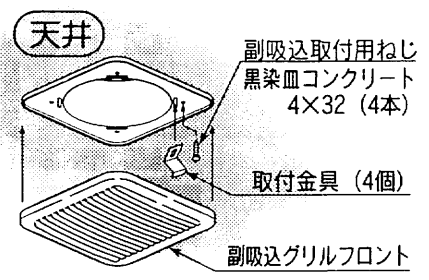
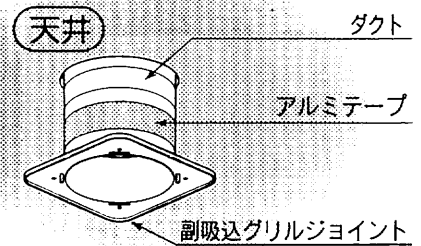
[注意] ストップ金具は、本体取付けの際、取付枠が天井開口部の奥へ逃げて
しまうのを防ぐためのものです。しっかり固定してください。

8 副吸込グリルの取付け

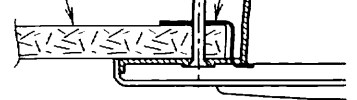
■副吸込みグリルの取付手順

- ① 洗面所・トイレの天井の指定場所
に副吸込グリルが入る開口φ110mm
をあけます。
- ② 天井のクロス貼り後、クロスを切り
取り、穴から洗面所・トイレ側の各
ダクトを引き出します。
ダクトを副吸込グリルジョイントに
差し込みアルミテープで巻き、風漏
れがないように確実に固定します。
- ③ 副吸込グリルジョイントを天井に差
し込みます。
フランジの角穴から副吸込取付金具
を差し込んで天井を挟み込み、付属
の副吸込取付用ねじ(黒染皿コンク
リート4×32) 4本で固定します。
- ④ 副吸込グリルフロントを副吸込グリ
ルジョイントにはめこみます。

本体セット同梱
(洗面所・トイレ)



- 副吸込取付用ねじ
黒染皿コンクリート 4×32
- 天井ボード (12mm 以下)
- 取付金具



断面詳細図

！ 電源電圧に注意 !!

指定電圧
AC 100V

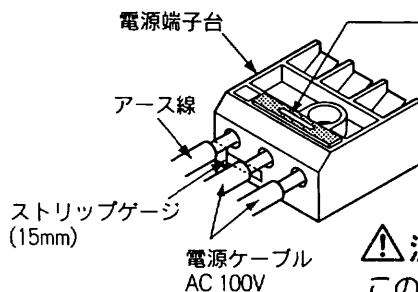
⚠ 注意

D種接地工事によるアース線を確実に接続してください。

⚠ 注意

電源接続方法

1. 電源端子台正面のストリップゲージに合わせ、電線被覆を15mmむいてください。
2. 端子穴に芯線を「ぐっと」奥まで、確実に差し込んでください。
3. 差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因になります。



電線ケーブル又は、アース線をはずす時は、この釘に電工ドライバー(小)を当て、強く押し引き抜いてください。

⚠ 注意

この電源端子台はφ1.6～φ2.0mmの単線専用です。より線は接触不良により発熱の恐れがあるため絶対に使用しないでください。

- ① 電源端子台に、電源ケーブル及びアース線 (VFφ1.6～φ2.0mm)を確実に差し込んでください。
- ② トイレ換気スイッチ用端子台に、トイレ換気スイッチ接続コード (VFφ1.6～φ2.0mm)を、奥まで確実に差し込んでください。
- ③ 換気量コントロール信号入力端子台に、浴室照明スイッチ接続コード (VFφ1.6～φ2.0mm)を、奥まで確実に差し込んでください。
- ④ リモコンコードをリモコン取付位置まで配線してください。リモコンコード先端のコネクタを保護しコードの芯線に無理がかからないように注意してください。
- ⑤ 各ケーブルをコードクランプで固定してください。

■ トイレ換気スイッチは、以下のものを使用してください。

メーカー名	品番	ネームカバー
松下電工	WN5341K	有
松下電工 (ニューシリーズ)	WTS2081	*操作板別売
神保電器	JEC-BN-1MCR	有
神保電器	BW-1C	*操作板別売
東芝ライテック	DG-1481H	有

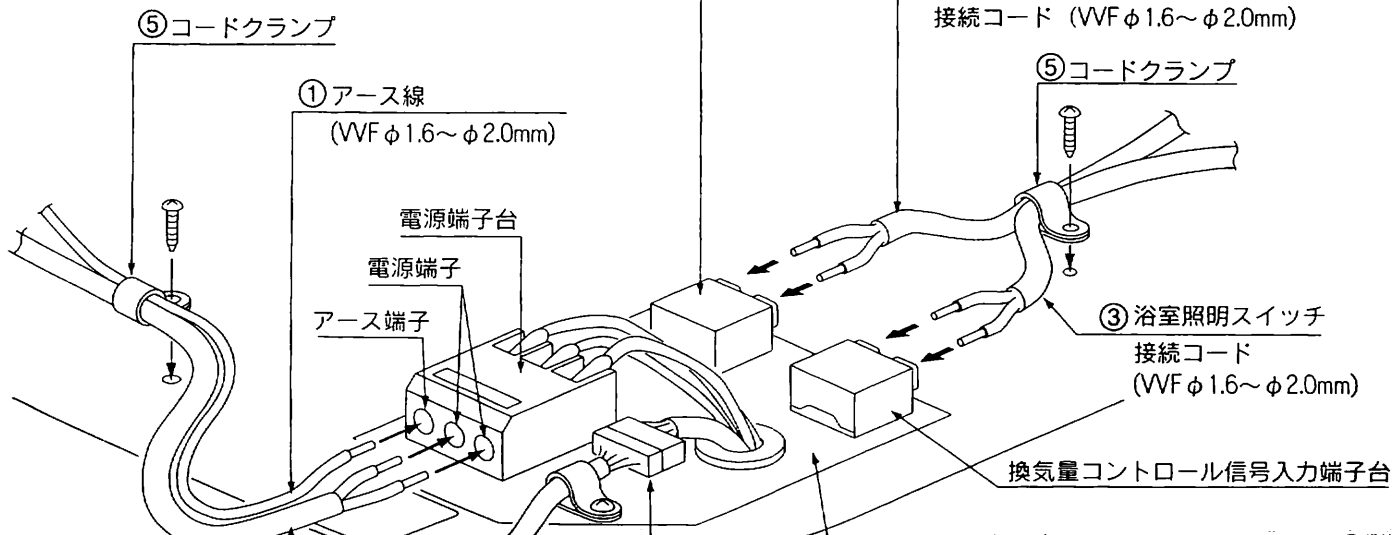
※ネームカバーとは、トイレの表示カードをスイッチに入れられるものです。

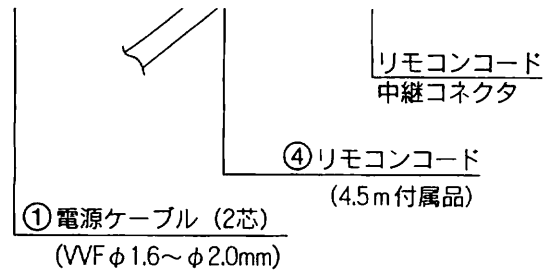
※操作板別売のものは、別売の操作板が必要です。

これ以外を使用したいときは、当社営業担当者へ必ずお問い合わせください。

トイレ換気スイッチ用端子台

- 本体にトイレ換気3分遅れタイマー機能を内蔵しています。



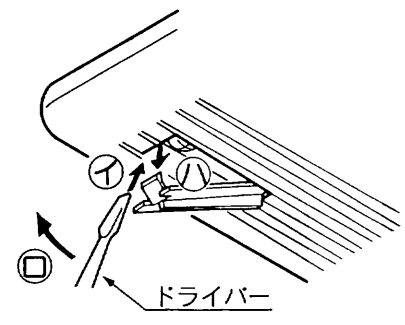


【注】ねじは取付けてあったねじをそのままご使用ください。(バインドタッピンネジM4×8)

10 フロントパネルの取付け

①フロントパネルを取付ける前に、吹出し口グリルの吹出し方向が洗い場側を向くように、吹出し口グリルを取付け直してください。

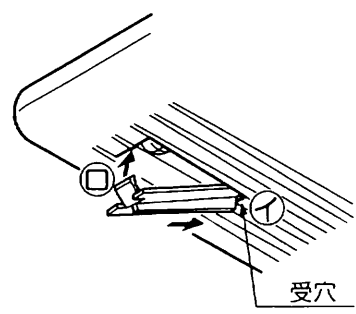
②ねじカバー取外し図の手順で、フックされている部分に(一)ドライバーを入れて㊦、かるく押しながら㊧、取外してください㊨。



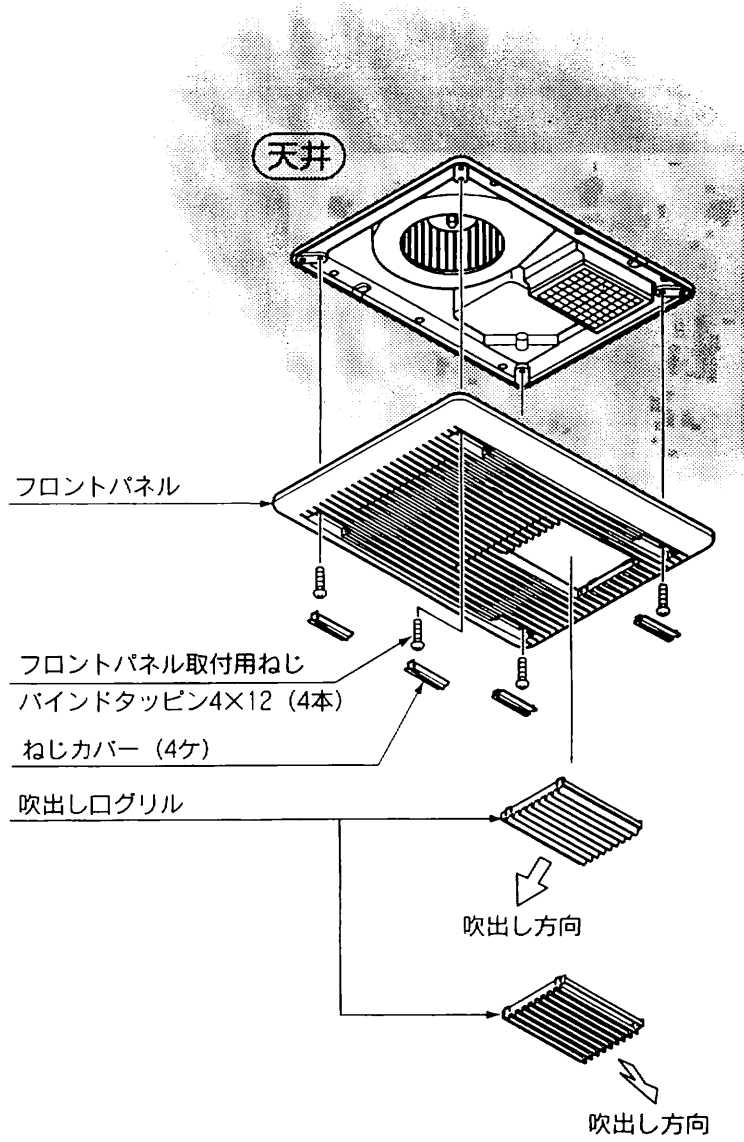
ねじカバー取外し図

③フロントパネルを、付属のフロントパネル取付用ねじ(バインドタッピン4×12)4本で本体に取付けてください。

④付属のねじカバー4ヶを、ねじカバー取付け図の手順でフロントパネル受穴に引掛け㊦、取付けてください㊧。



ねじカバー取付け図

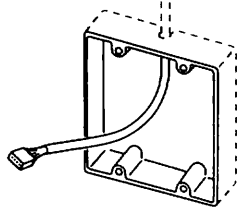


※フロントパネルを取付ける前に、吹出し方向を洗い場側に向けてください。

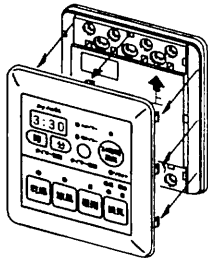
11-1 リモコンの取付け・BS-763H (壁埋込取付けの場合)

イ. スイッチボックスを使用する場合

- ① 取付け場所に事前に市販のスイッチボックス (BS-763H…JIS2連) を取付けておいてください。

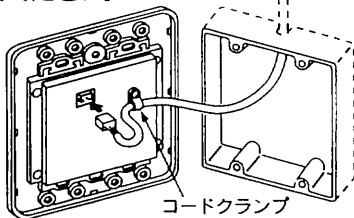


- ② リモコンカバーを取外してください。

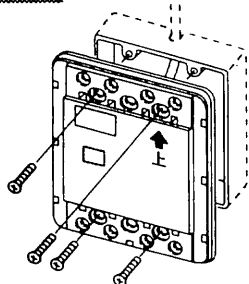


- ③ リモコン裏のソケット (4P) にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、故障や誤動作の原因となります。

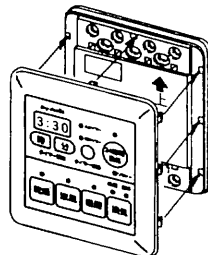
- ④ リモコンコードをコードクランプで固定してください。



- ⑤ スイッチボックスに付属している皿ねじ4本でリモコン本体をスイッチボックスに取付けてください。



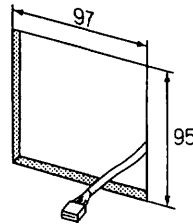
- ⑥ リモコンカバーを元通りに取付けてください。



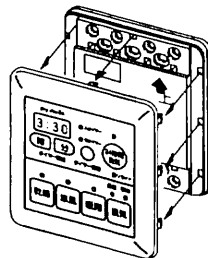
ロ. 市販のはさみ金具を使用する場合

このリモコンに使用可能か確認のうえ使用してください。

- ① 取付け場所に穴を開けてください。
BS-763H…97×95mm

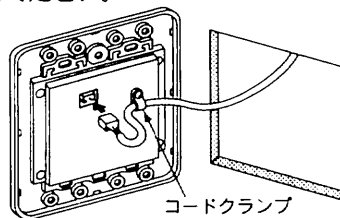


- ② リモコンカバーを取外してください。

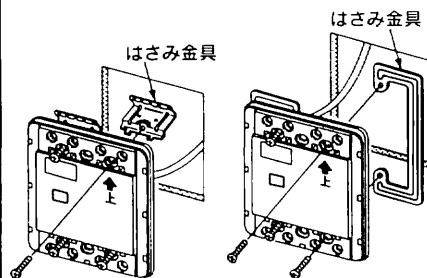


- ③ リモコン裏のソケット (4P) にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、故障や誤動作の原因となります。

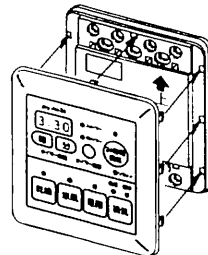
- ④ リモコンコードをコードクランプで固定してください。



- ⑤ 各はさみ金具の取付け方法で取付けてください。



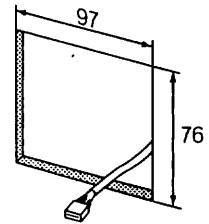
- ⑥ リモコンカバーを元通りに取付けてください。



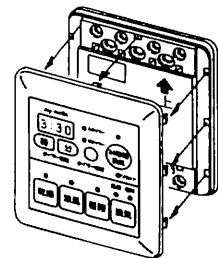
ハ. 壁へ直接取付ける場合

ねじが効きにくい壁には、事前に裏補強するか、カールプラグなどを使用してください。

- ① 取付け場所に穴を開けてください。
BS-763H…97×76mm

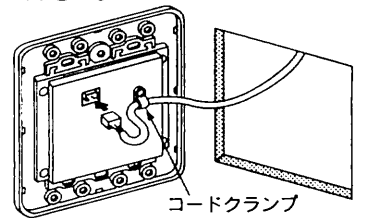


- ② リモコンカバーを取外してください。

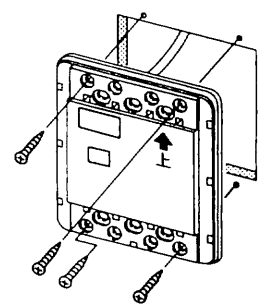


- ③ リモコン裏のソケット (4P) にリモコンコード先端のコネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、故障や誤動作の原因となります。

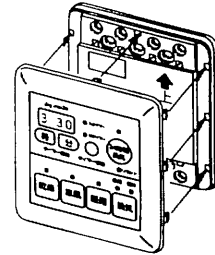
- ④ リモコンコードをコードクランプで固定してください。



- ⑤ 付属の4×35皿タッピングねじ4本でリモコン本体を壁に取付けてください。



- ⑥ リモコンカバーを元通りに取付けてください。



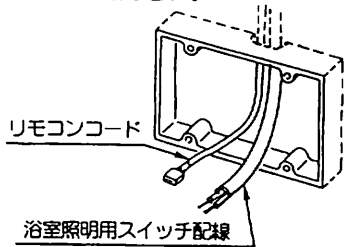
11-2 リモコンの取付け・BS-763HNL (壁埋込取付けの場合)

イ. スイッチボックスを使用する場合

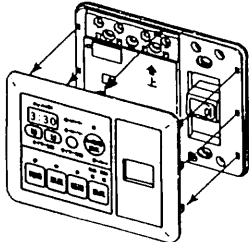
ロ. 市販のはさみ金具を使用する場合

ハ. 壁へ直接取付ける場合

ックス (BS-763HNL...JIS3連) を取付けておいてください。

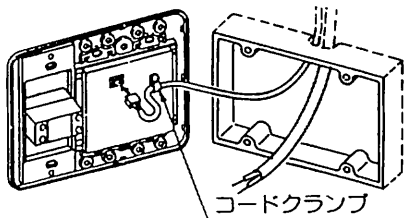


②リモコンカバーを取外してください。

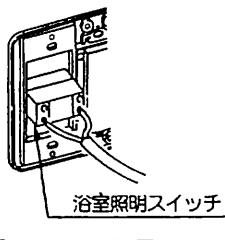


③リモコン裏のソケット (3P) にリモコンコード先端のコネクターを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合故障や誤動作の原因となります。

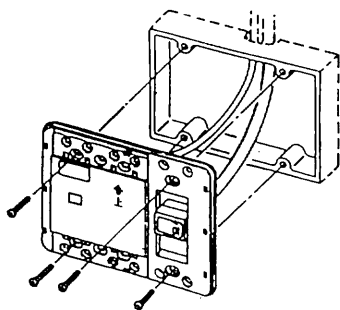
④リモコンコードをコードクランプで固定してください。



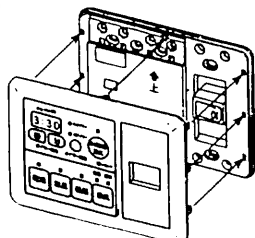
⑤浴室照明用スイッチ配線を、浴室照明スイッチに確実に差し込んでください



⑥スイッチボックスに付属している皿ねじ4本でリモコン本体をスイッチボックスに取付けてください。

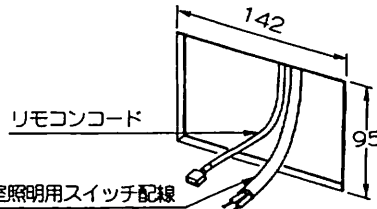


⑦リモコンカバーを元通りに取付けてください。

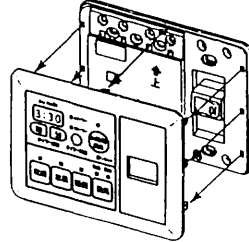


てください。

①取付け場所に穴を開けてください。
BS-763HNL...142×95mm

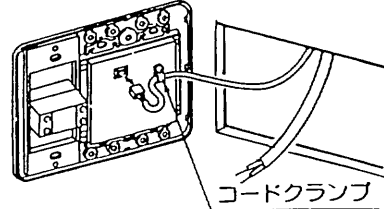


②リモコンカバーを取外してください。

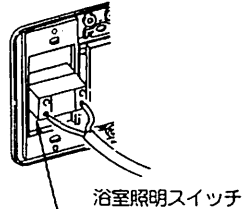


③リモコン裏のソケット (3P) にリモコンコード先端のコネクターを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合故障や誤動作の原因となります。

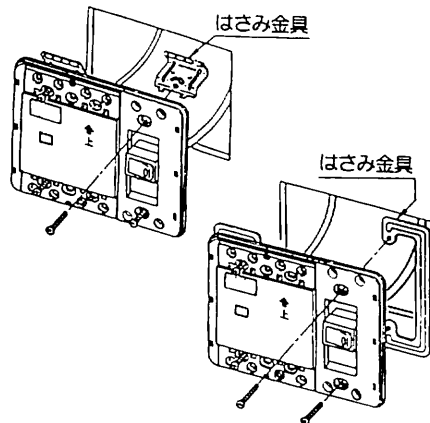
④リモコンコードをコードクランプで固定してください。



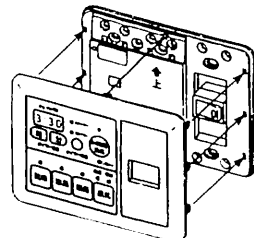
⑤浴室照明用スイッチ配線を、浴室照明スイッチに確実に差し込んでください



⑥各はさみ金具の取付方法で取付けてください。

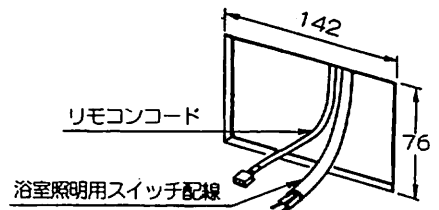


⑦リモコンカバーを元通りに取付けてください。

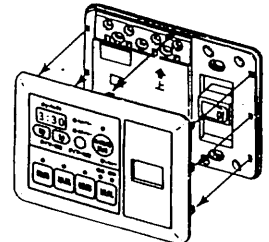


か、カールプラグなどを使用してください。

①取付け場所に穴を開けてください。
BS-763HNL...142×76mm

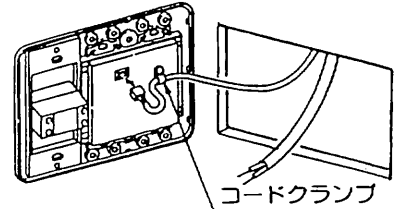


②リモコンカバーを取外してください。

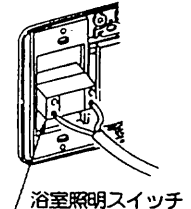


③リモコン裏のソケット (3P) にリモコンコード先端のコネクターを確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合故障や誤動作の原因となります。

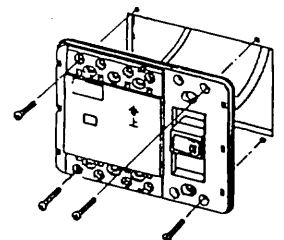
④リモコンコードをコードクランプで固定してください。



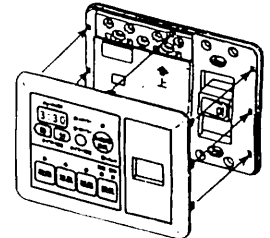
⑤浴室照明用スイッチ配線を、浴室照明スイッチに確実に差し込んでください



⑥付属の4×35皿タッピンねじ4本でリモコン本体を壁に取付けてください。

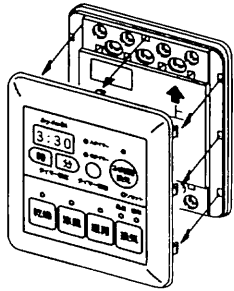


⑦リモコンカバーを元通りに取付けてください。

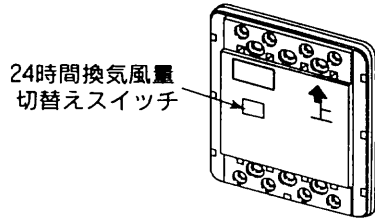


12 24時間換気風量の設定

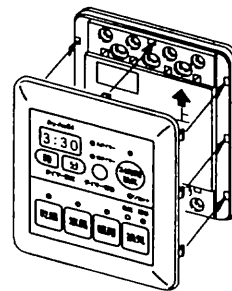
① リモコンカバーを取外してください。



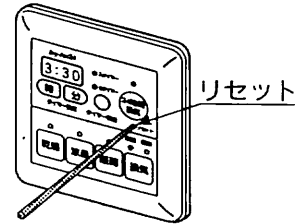
② 24時間換気風量切替えスイッチを設定してください。



③ リモコンカバーを取付けてください。



④ 電源が入っている場合、リセットボタンを押してください。



床面積に対する設定の目安

設定	風量 (m³/h)	床面積 (m²)	24時間換気風量切替えスイッチ		☒
			1	2	
弱	60	65 以下	下	上	スイッチ 1-2
工場出荷時設定 → 中	80	66~85	上	下	スイッチ 1-2
強	100	86 以上	下	下	スイッチ 1-2
切	0	—	上	上	スイッチ 1-2

※ 工場出荷時は“中”設定になっています。

- [注意] ・ 本体に電源が入っている場合は設定後リセットボタンを必ず押してください。
 ・ 現場によって多少設定が変わる場合もあります。

13 点検と試運転

- 最初の項目の「安全のために必ずお守りください」が守られているか、確認してください。
- 分電盤のブレーカーを入れてください。ブレーカーを入れると乾燥ランプが点滅します。(電源投入後、約2分間ダクトの圧力損失を計測するための調整運転を自動的に行います。調整運転終了後、本体の動作は停止し、乾燥ランプの点滅がのこります。)

[注意] ダクト配管前と配管後では、圧力損失の計測値が異なりますので、必ずダクト配管後に電源の再投入を行ってください。

- ※ 各モードともランプはすぐに切り替わりますが、『暖房』⇔『涼風』切り替え動作時を除きファンは一旦停止し再度動作するまで数秒かかります。
- くわしい使用方法は取扱説明書を参照してください。

★乾燥モードの確認

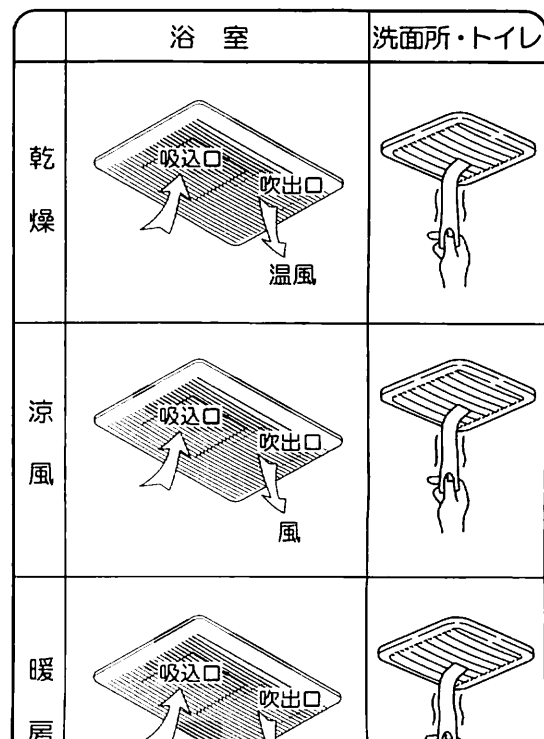
1. 乾燥ボタンを押してください。
2. 乾燥ランプが点灯したことを確認してください。
3. 温風吹出口から温風が出てくることを、手で確認してください。
4. このとき洗面所・トイレの各副吸込グリルから風が吸い込まれることを、薄紙などを吸いつかせて確認してください。

★涼風モードの確認

5. 涼風ボタンを押してください。
6. 涼風ランプが点灯したことを確認してください。
7. 温風吹出口から風(室温)が出てくることを、手で確認してください。
8. このとき洗面所・トイレの各副吸込グリルから風が吸い込まれることを薄紙などを吸いつかせて確認してください。

★暖房モードの確認

9. 暖房ボタンを押してください。
10. 暖房ランプが点灯したことを確認してください。



薄紙などを吸いつかせて確認してください。

★換気モードの確認

- 13.換気ボタンを押してください。
- 14.換気標準ランプが点灯したことを確認してください。
- 15.このとき浴室の吸込口と洗面所・トイレの各副吸込グリルから風が吸い込まれることを、薄紙などを吸いつかせて確認してください。
- 16.再度換気ボタンを押してください。
- 17.換気急速ランプが点灯したことを確認してください。
- 18.このとき浴室の吸込口と洗面所・トイレの各副吸込グリルから吸い込まれる風量が増加したことを薄紙などを吸いつかせて確認してください。
※吹出口から少し風が出てきますが異常ではありません。

★24時間換気モードの確認

- 19.24時間換気ボタンを押してください。
- 20.24時間換気ランプが点灯したことを確認してください。
- 21.このとき浴室の吸込口と洗面所・トイレの各副吸込グリルから風が吸い込まれることを、薄紙などを吸いつかせて確認してください。
- 22.浴室の照明スイッチをいれてください。
- 23.このとき浴室の吸込口と洗面所・トイレの各副吸込グリルから吸い込まれる風量が低下したことを薄紙など吸いつかせて確認してください。
- 24.浴室の照明スイッチを切ってください。
- 25.このとき浴室の吸込口と洗面所・トイレの各副吸込グリルから吸い込まれる風量が増加したことを薄紙など吸いつかせて確認してください。

★トイレスイッチの動作確認

- 26.トイレ側で換気のスイッチを入れ、トイレの副吸込グリルと浴室の吸込口、洗面所の副吸込グリルから吸い込まれる風量が増加したことを薄紙などを吸いつかせて確認してください。
- 27.トイレ換気スイッチを切り、約3分後にトイレの副吸込グリルと浴室の吸込口、洗面所の副吸込グリルから吸い込まれる風量が低下したことを薄紙などを吸いつかせて確認してください。

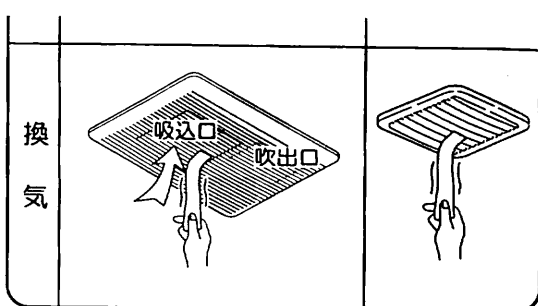
★タイマー設定の確認

- 28.乾燥ボタンを押してください。
- 29.切タイマーランプが点灯していることを確認してください。
- 30.タイマー表示時間が、3時間を表示していることを確認してください。
- 31.タイマー設定ボタンの「時」を押し、表示が3:00⇒4:00⇒5:00⇒…12:00と変わることを確認してください。
「分」を押し表示が3:00⇒3:10⇒3:20⇒…3:50と変わることを確認してください。

※時間の初期設定は、乾燥・涼風・換気・切タイマー表示は3時間、暖房は1時間となっております。

★停止の確認

- 32.24時間換気ボタンを3秒以上押し、すべてのランプが消灯し、運転が停止したことを確認してください。
- 33.リセットボタンを押し、乾燥ランプが点滅し、数秒後、本体が約2分間の調整運転を行ったあと、動作が停止することを確認してください。
- 34.24時間換気ボタンを3秒以上押し、乾燥ランプが消灯しすべてのランプ、動作が停止したことを確認して試運転を終了してください。



☆「時」ボタンは時間表示が『××:00』以外の時、下記のように変化します。
3:30 ⇒ 4:30 ⇒ 5:30 ⇒ …
12:30 ⇒ 0:30 ⇒ 1:30 ⇒ …
時間表示が『××:00』の時、下記のように変化します。
3:00 ⇒ 4:00 ⇒ 5:00 ⇒ …
12:00 ⇒ 0:10 ⇒ 1:10 ⇒ …

☆「分」ボタンは時間表示が『0:××』以外の時、下記のように変化します。
1:00 ⇒ 1:10 ⇒ 1:20 ⇒ …
1:50 ⇒ 1:00 ⇒ 1:10 ⇒ …
時間表示が『0:××』の時、下記のように変化します。
0:10 ⇒ 0:20 ⇒ …
0:50 ⇒ 0:10 ⇒ 0:20 ⇒ …

☆「時」「分」ボタンとも、1秒以上押し続けると連続で変化します。

・時間表示は『00:00』には設定できません。

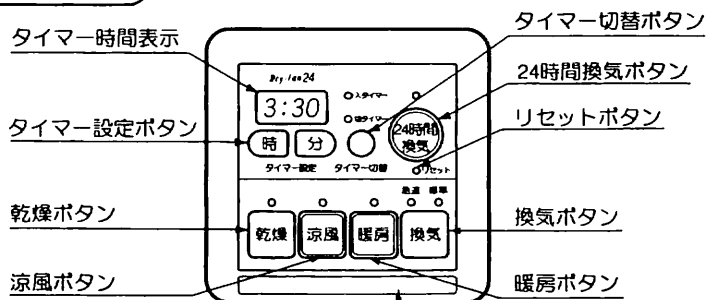
・タイマーは乾燥・涼風・暖房・換気 of 各モードすべてに設定され連続運転はできません。

・24時間換気モードは連続運転となります。

・24時間換気風量の設定で“切”に設定してあると24時間換気運転は停止となります。

リモコン

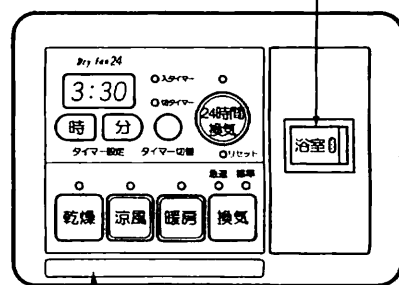
BS-763H



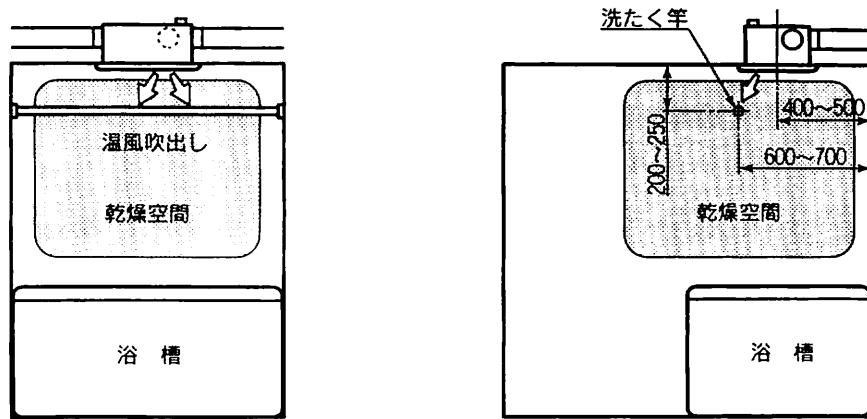
※注意書きシール
品番付き

BS-763HNL

浴室照明スイッチ



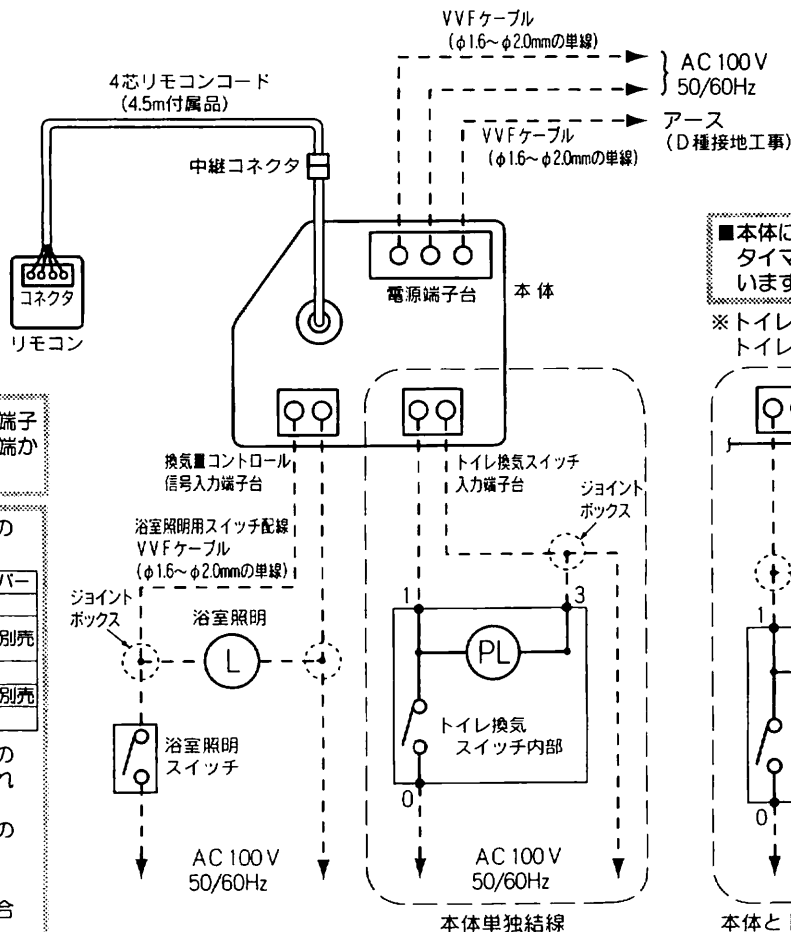
14 衣類乾燥範囲と洗たく竿の取付け (参考)



- ・洗たく竿は、必ず1本あたり10 kg 以上の重量に耐える不燃性と耐蝕性の品質を選んでください。
- ・洗たく竿の取付け位置は、図を参考に取付けてください。(取付け位置により乾燥時間が変化します。)
- ・洗たく竿の取付けは、十分強度が得られるよう補強材などを入れ、確実に行ってください。

結線図

● BS-763H



■本体にトイレ換気3分遅れタイマー機能を内蔵しています。

※トイレ換気スイッチでトイレ照明を連動させた場合です。

■換気量コントロール信号入力端子台へは必ず浴室照明器具の両端から配線し接続してください。

■トイレ換気スイッチは、以下のものを使用してください。

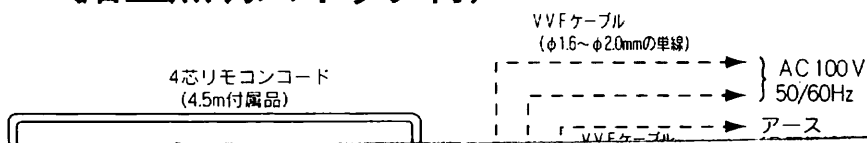
メーカー名	品番	ネームカバー
松下電工	WN5341K	有
松下電工 (ユ-ジイカ-ス)	WTS2081	*操作板別売
神保電器	JEC-BN-1MCR	有
神保電器	BW-1C	*操作板別売
東芝ライテック	DG-1481H	有

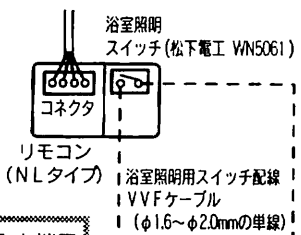
※ネームカバーとは、トイレの表示カードをスイッチに入れられるものです。

※操作板別売のものは、別売の操作板が必要です。

これ以外を使用したいときは、当社営業担当者へ必ずお問い合わせください。

● BS-763HNL (浴室照明スイッチ付)



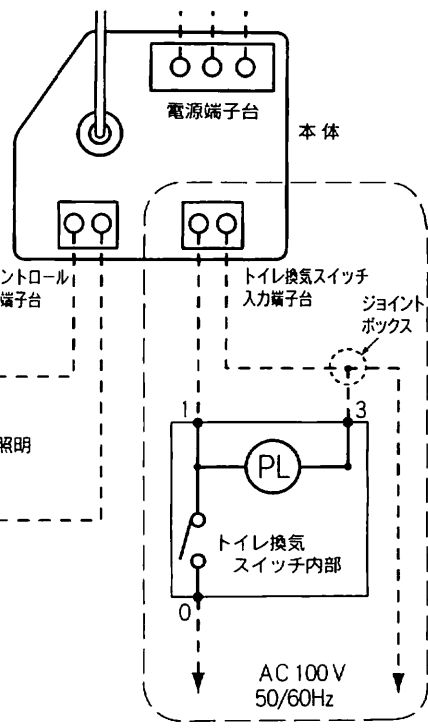


■換気量コントロール信号入力端子台へは必ず浴室照明器具の両端から配線し接続してください。

■トイレ換気スイッチは、以下のものを使用してください。

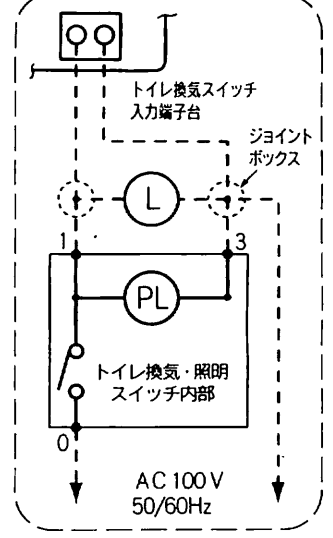
メーカー名	品番	ネームカバー
松下電工	WN5341K	有
松下電工 (ユニオシリーズ)	WTS2081	*操作板別売
神保電器	JEC-BN-1MCR	有
神保電器	BW-1C	*操作板別売
東芝ライテック	DG-1481H	有

※ネームカバーとは、トイレの表示カードをスイッチに入れられるものです。
※操作板別売のものは、別売の操作板が必要です。
これ以外を使用したいときは、当社営業担当者へ必ずお問い合わせください。

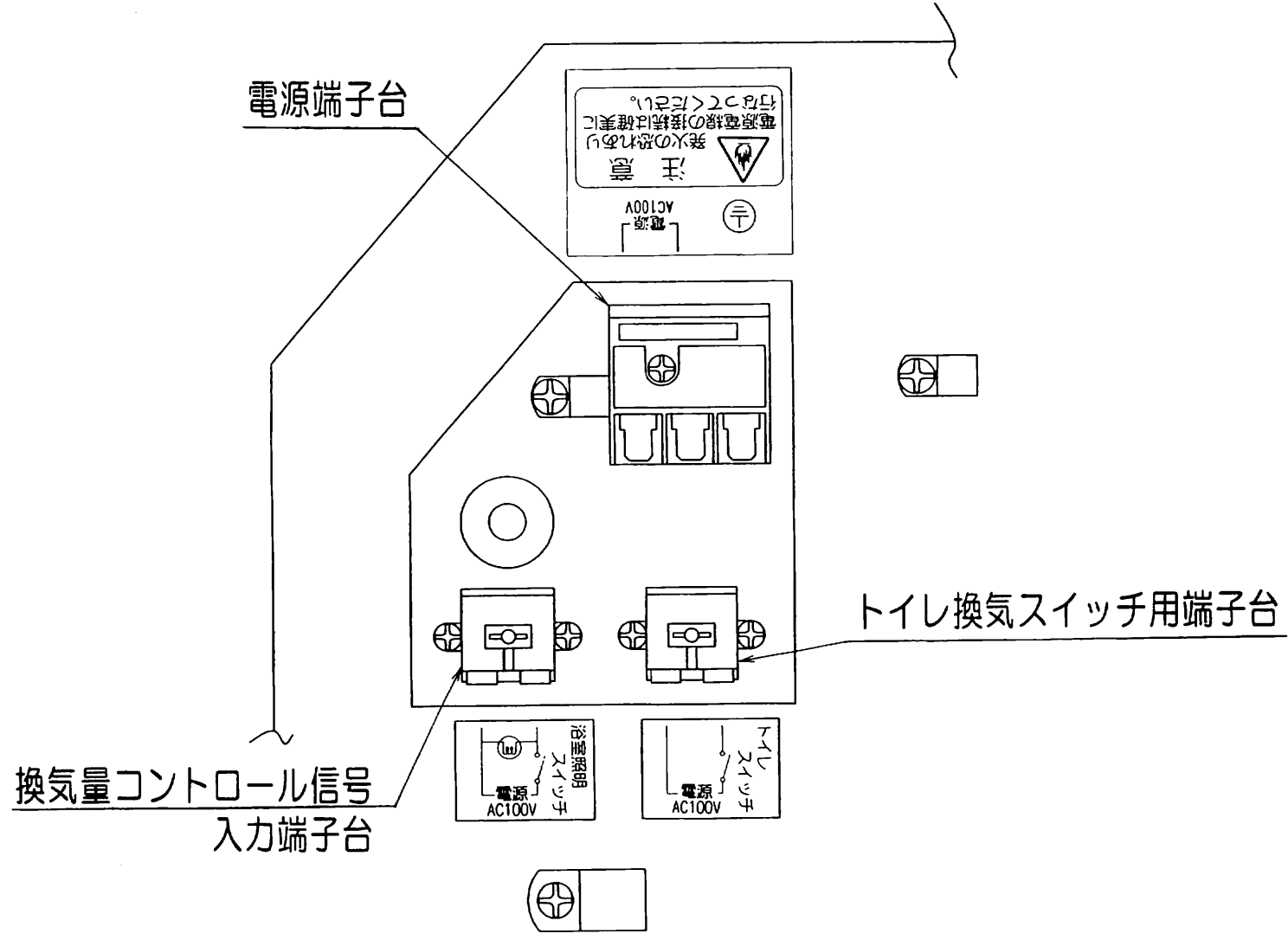


■本体にトイレ換気3分遅れタイマー機能を内蔵しています。

※トイレ換気スイッチでトイレ照明を運動させた場合です。

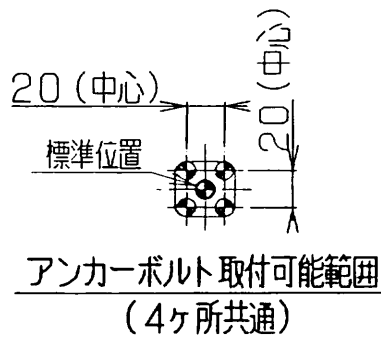
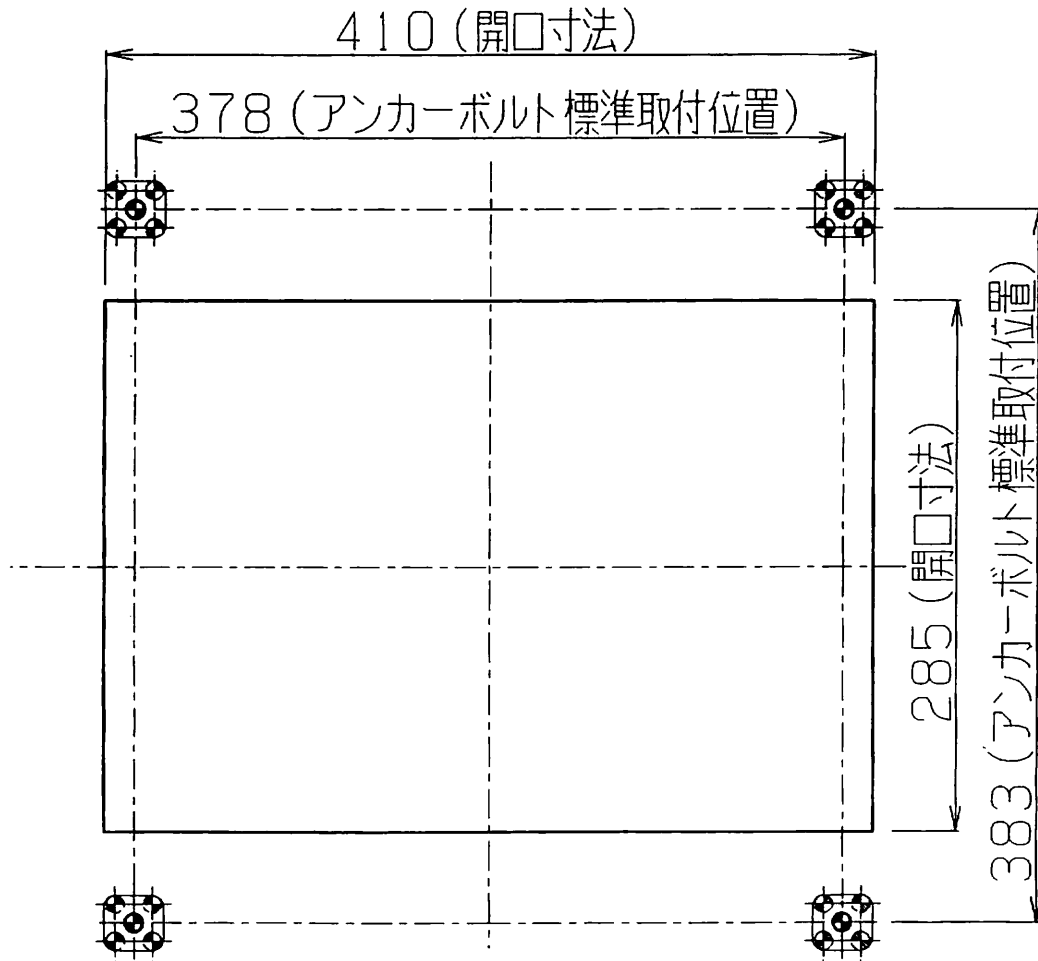


端子台取付部



本体取付寸法

アンカーボルト取付位置 (標準)



リモコンは 3 通りの取付方法ができます

取付方法	開口寸法	
	BS-763H	BS-763HNL
① スイッチボックスを使用する場合	97×95	142×95
② 市販のはさみ金具を使用する場合	97×95	142×95
③ 壁へ直接取り付ける場合	97×76	142×76

● BS-763H

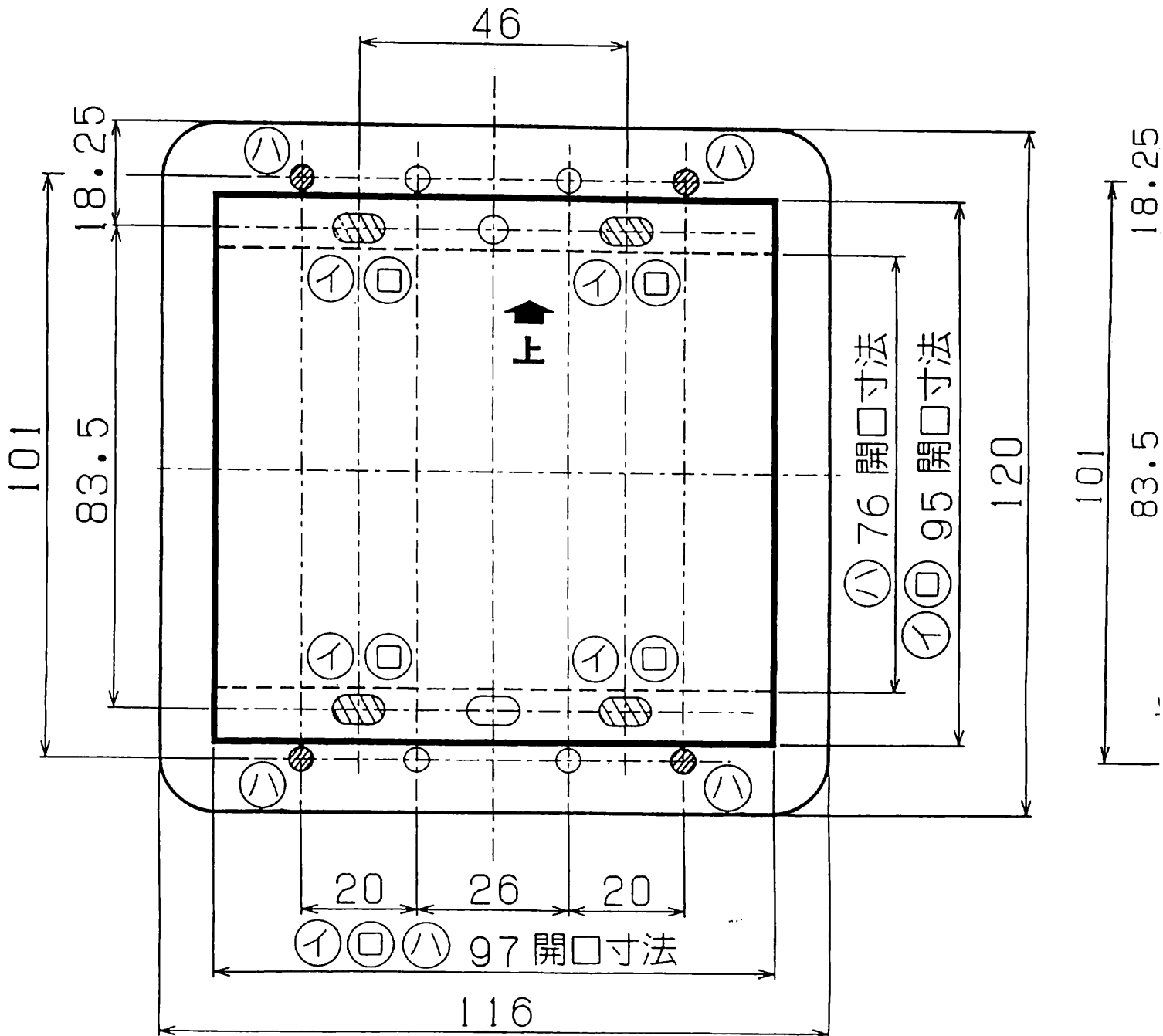
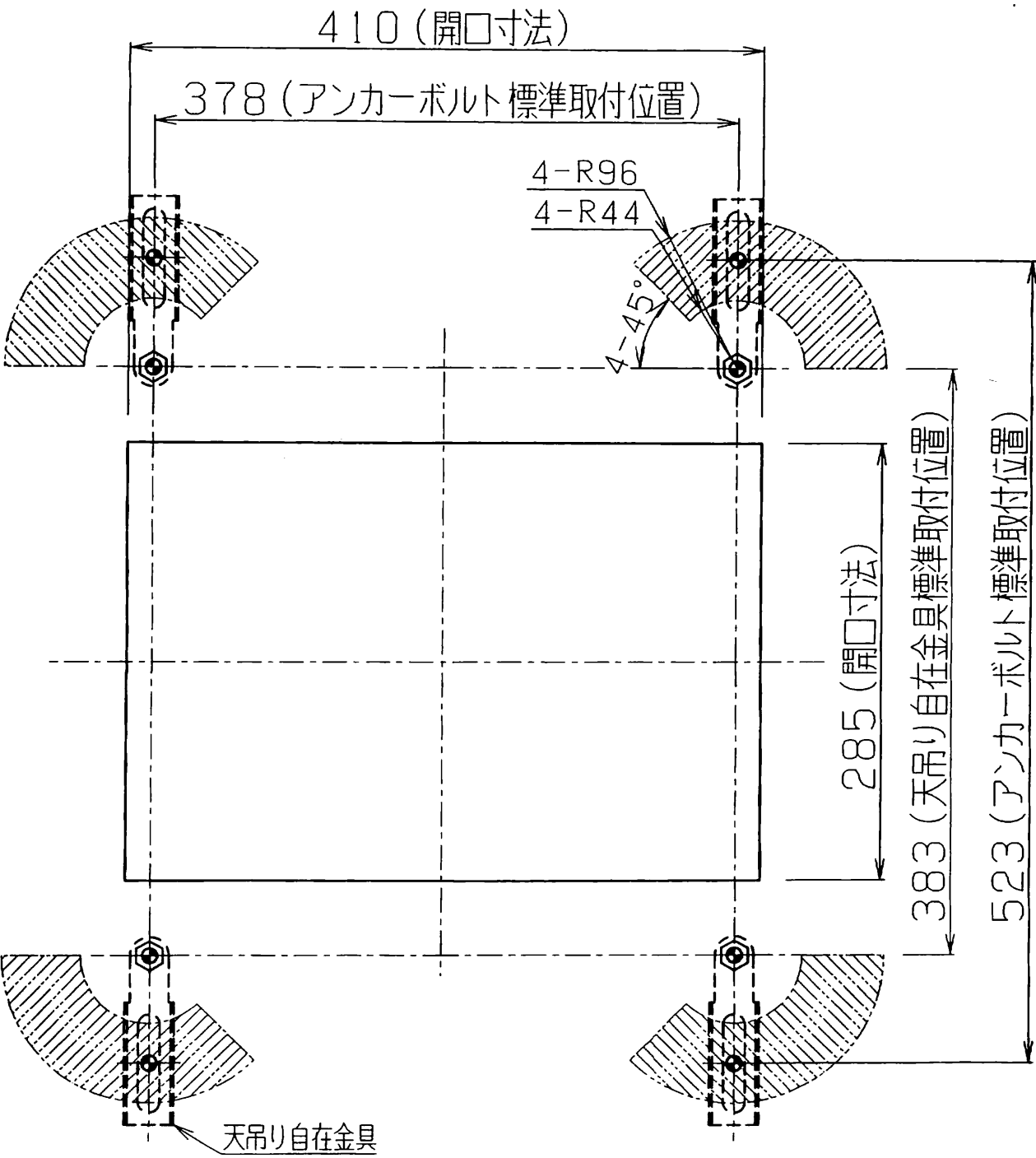


図 (縮尺1/4)

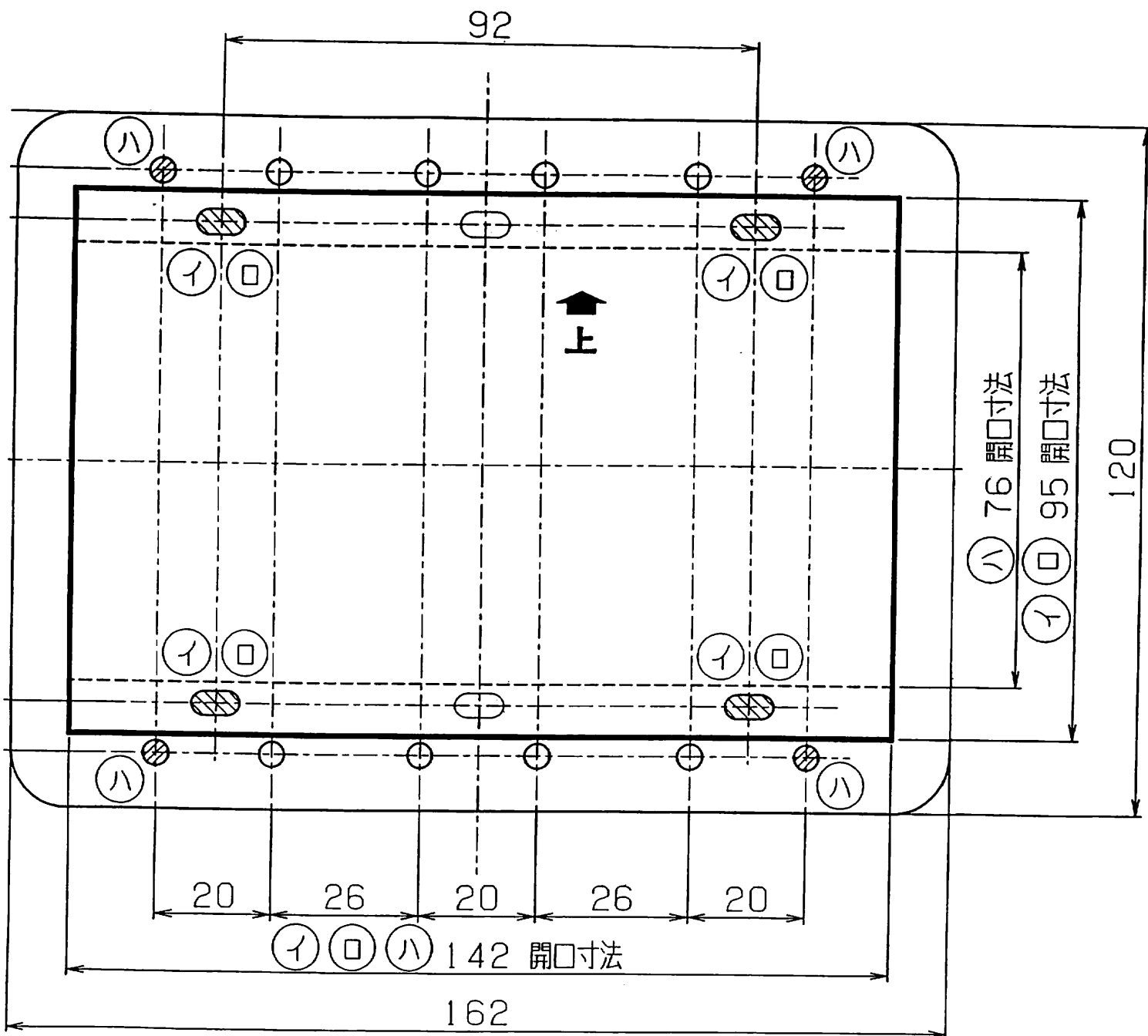
アンカーボルト取付位置 (自在金具使用時) ※オプション



注意

- ・天吊り自在金具は別売り部材です

● BS-763HNL



●取扱説明書の裏表紙の保証書に、販売店名、住所、電話番号、取付年月日を記入の上、この施工説明書と共にお客様に必ず保管していただくように依頼してください。

MAX. マックスシフト株式会社

〒333-0843 埼玉県川口市前上町18-20
TEL 048-266-3311(代) FAX 048-266-3792

☆施工説明書訂正箇所

12-06-2713-02

本施工説明書において、訂正箇所があります。

●各部の名称と寸法 梱包内容

副吸込グリル取付金具
8個

モリーアンカー
8個

ワッシャ
8個

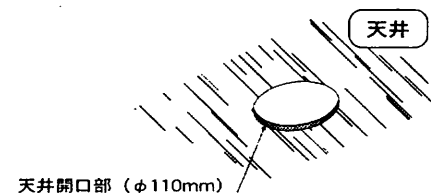


●副吸込グリルの取付け

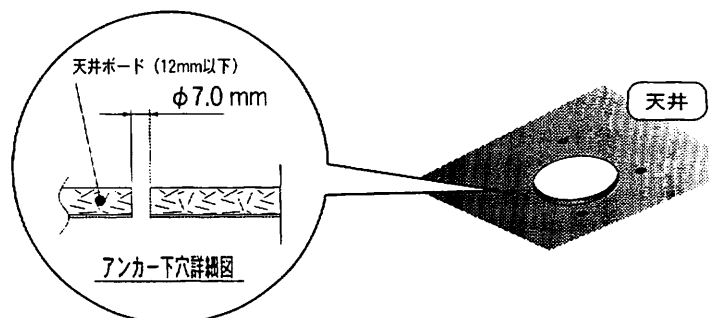
取付け方法は下記を参照としてください。

■副吸込みグリルの取付手順

1. 洗面所・トイレの天井の指定場所に副吸込みグリルが入る開口φ110mmを開けてください。



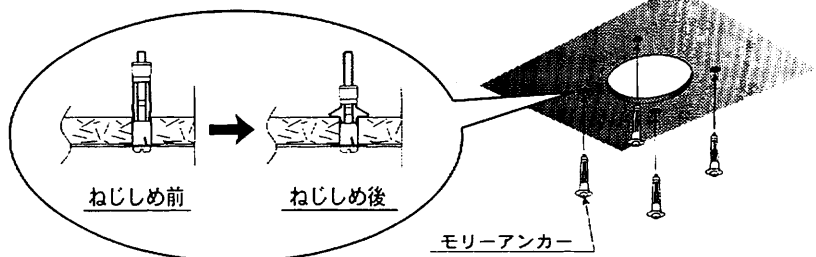
2. 天井のクロス貼り後、クロスを切り取り、副吸込みグリルジョイントを穴に差し込み、取付位置に固定し、取付ねじ位置4ヶ所に印をつけてください。副吸込みグリルジョイントを外し、印位置（取付ねじ位置4ヶ所）に、φ7.0mmの下穴を開けてください。



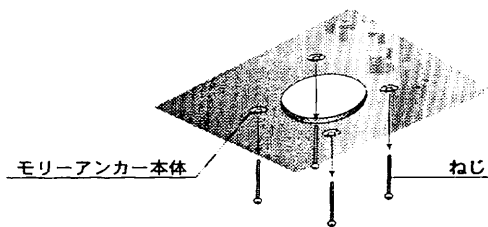
3. 下穴4ヶ所にモリーアンカーを差し込み、ねじをしめ上げてください。

注意！

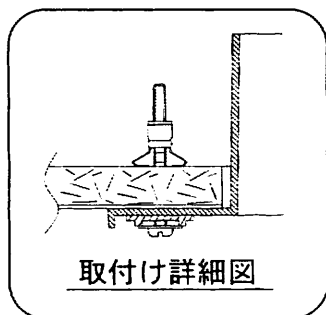
ねじの締め上げ完了位置は右図を参照とし、ねじはゆっくりと締め上げてください。ねじを強く締め上げると、モリーアンカー本体が空転し、天井ボードの破損やクロスが破ける恐れがあります。



4. ねじを外してください。



5. 穴から洗面所・トイレ側の各ダクトを引き出してください。ダクトを副吸込みグリルジョイントに差し込み、アルミテープで巻き、風漏れがないように確実に固定してください。副吸込みグリルジョイントを穴に差し込み、ねじをワッシャに通し固定してください。



注意！

ワッシャを必ず取り付けること！

6. 副吸込みグリルフロントを副吸込みグリルジョイントに、はめ込んでください。

